

いわて生衛だより

編集・発行
 (財)岩手県生活衛生
 営業指導センター
 電話 019(624)6642
 FAX 019(654)2741

東日本大震災支援事業実施風景(平成23年9月~12月)



すし業組合による握り寿司の炊き出し



中華料理組合によるラーメンの炊き出し



支援事業で掲げられた横断幕



88,000曲準備した社交事業組合のカラオケバス



イベント会場で久しぶりに会ったご近所との語らい

主 な 内 容

年頭のごあいさつ 2
 第23回岩手県生活衛生大会が
 盛大に開催 3
 各種表彰受賞者 3~4
 時の話題 5

指導センターからのお知らせ 5
 岩手県生活衛生営業経営特別相談員 6
 設備資金貸付利率特例制度のご案内 6
 東日本大震災被災事業者支援事業の取り組み 7
 行政と連携した取り組み状況(アルバム) 8



年頭のごあいさつ

(助)岩手県生活衛生営業指導センター

理事長 坂 忠 昭

あけましておめでとうございます。

新年を迎え、皆様の御健康と御多幸を心よりお祝い申し上げます。

皆様には日頃から当指導センターの事業運営に深い御理解と御支援をいただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、この度の東日本大震災では、多くの方々が被災されました。当指導センター関係でも、沿岸部の組合員を中心に壊滅的な被害を受けております。犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

私どもは、地域に根ざした生活衛生関係営業者として、被災者のためにも、被災事業者の復興支援に全力を傾注しているところです。震災後は、県の要請を受けて災害救助法に基づく被災者の給食支援を行い、4月から8月までに間、内陸部の

生活衛生同業組合連絡協議会の協力のもと、60万食余のお弁当支援を行いました。

9月からは、厚生労働省の財政支援を受け、各組合連携のもと福興応援団『暮らし再建・なりわい再生プロジェクト』と称して被災事業者支援を目的に掲げ、野田村、山田町、宮古市、一関市等で被災地支援活動を行ってきました。

また、事業再建のためには、組合員であることが融資等で有利であることを説明しながら、組合加入促進や、仮設店舗入居支援・各種相談事業を展開しております。

厳しい状況の中ではありますが、このような時にこそ各組合が一致結束し、業界の抱える課題や組合のあるべき姿を追究するとともに、さらなる経営の健全化と衛生水準の維持向上を目指し、消費者が満足し信頼されるような『安全・安心サービス』の提供を行っていくことが私どもの使命であると考えております。

おわりに、本年が皆様方の復興への第一歩、そして新たな飛躍の年になりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうございます



年頭のごあいさつ

岩手県環境生活部長

工 藤 孝 男

平成24年の年頭にあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年3月11日に発生した東日本大震災津波によって、多くの尊い命と財産が失われました。あらためて、亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りします。

また、生活衛生関係営業者の皆様には、東日本大震災により沿岸部を中心に多くの営業者が被災されたなか、各生活衛生同業組合が連携し、災害救助法に基づく被災者の給食支援や、「暮らし再建・なりわい再生」のスローガンのもと、復興応援団として被災地における炊き出しや、カラオケバスの運行、映画の上映などにより、被災者に笑顔と元気を届ける活動を行うなど、各生活衛生同業組合がそれぞれのお立場で被災地支援活動に御尽力いただいておりますことに、心から感謝いた

します。

県では、福島第一原子力発電所事故を原因とする食品からの放射性物質の検出や食肉の生食による食中毒の発生などを背景として、牛肉をはじめとする農林水産物について、品目ごとに放射性物質濃度の検査を行う体制を構築するとともに、飲食店営業者を対象とした「生食用食肉の規格基準」に対する講習会を開催するなど、食の安全安心に関する諸施策を展開しております。

また、東日本大震災津波と福島第一原子力発電所事故を踏まえ、太陽光、風力、水力、地熱及びバイオマス等の再生可能エネルギーの活用による、地球環境にやさしい「低炭素社会」の構築と災害に強いまちづくりを目指すこととしています。

このような施策を皆様方はじめ県民と協働して取り組んでいきたいと考えておりますので、御理解、御協力をお願いします。

結びに、業界のますますの御発展と本年が皆様にとって健康で幸多き年となりますよう心からお祈りいたします。

第23回岩手県生活衛生大会が盛大に開催された

平成23年11月14日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、来賓及び多数の組合員の参加のもとに、第23回岩手県生活衛生大会が盛大に開催されました。

大会は、東日本大震災で被災した多くの仲間達への黙祷が捧げられて開会いたしました。

第1部では、(財)全国生活衛生営業指導センター事務局長坂崎登氏から「生活衛生同業組合の組織と活動——組合活性化と危機管理対応——」と題する基調報告がありました。

第2部の表彰では、11名の環境衛生功労者に対する知事表彰が宮舘副知事から手渡され、また、岩手県生活衛生同業組合中央会長から16名が表彰されました。更に、この度の震災被災地へ弁当を供給した8団体に感謝状が贈られました。

この後、岩手県議会議長と盛岡市長から祝辞があり、受賞者を代表して理容生活衛生同業組合理

事長の湊正美氏より謝辞が述べられ、大会スローガンが朗読され終了しました。

第3部では、各表彰受賞者を囲む祝賀会に160名の参加がありました。震災後初めての会合とあって、複雑な思いを胸にしながらも和やかな雰囲気の中、各組合相互の情報交換が活発に行われ、再開を誓いながら幕を閉じました。



平成23年度各表彰受賞者の皆様 栄えある受賞おめでとうございます

平成23年10月26日(水)、「ホテルニューオータニ」において、平成23年度生活衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰と全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰が行われ、次の皆様が受賞されました。

◎厚生労働大臣表彰受賞者



飲食業
理事
深見 靖也氏
(奥州市)



中華料理
相談役
佐々木 六兵衛氏
(一関市)



料理業
常務理事
加賀 邦彦氏
(一関市)



食肉
専務理事
竹村 武由氏
(盛岡市)

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰受賞者



理容
理事長
湊 正美氏
(山田町)



理容
理事
谷崎 泰三氏
(岩泉町)



飲食業
理事
佐々木 寛全氏
(大船渡市)



社交事業
副理事長
多賀 茂夫氏
(二戸市)



◎岩手県知事表彰（環境衛生功労者）受賞者



- ①すし業 小林 明 (二戸市) ②中華料理 工藤 結城 (釜石市) ③社交事業 高橋 一二三 (金ヶ崎町)
- ④料理業 瀬川 禮子 (一関市) ⑤飲食業 藤根 房子 (紫波町) ⑥理容 湊 正美 (山田町)
- ⑦理容 鈴木 久明 (北上市) ⑧美容業 及川 清隆 (奥州市) ⑨美容業 熊谷 忠司 (盛岡市)
- ⑩旅館ホテル 稲垣 智雄 (一関市) ⑪クリーニング 似鳥 博信 (盛岡市)

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長表彰受賞者



- ①すし業 新里 秀明 (盛岡市) ②中華料理 大杉 繁雄 (山田町) ③中華料理 坂本 倉蔵 (釜石市)
- ④社交事業 佐々木 学 (花巻市) ⑤料理業 伊藤 信行 (一関市) ⑥飲食業 多田 孝 (花巻市)
- ⑦飲食業 伊藤 弘子 (花巻市) ⑧食肉 樋沢 保 (久慈市) ⑨理容 江刺 伯 (釜石市)
- ⑩理容 小向 正義 (盛岡市) ⑪美容業 後藤 秋子 (奥州市) ⑫美容業 川村 容子 (二戸市)
- ⑬美容業 立山 啓子 (平泉町) ⑭美容業 荒川 タカ子 (岩泉町) ⑮旅館ホテル 菊池 達哉 (奥州市)
- ⑯クリーニング 村松 栄一 (紫波町)

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長感謝状受賞者



- ①岩手県生活衛生同業組合久慈地区連絡協議会 ②岩手県生活衛生同業組合盛岡地区連絡協議会
- ③岩手県生活衛生同業組合北上地区連絡協議会 ④岩手県生活衛生同業組合遠野地区連絡協議会
- ⑤岩手県生活衛生同業組合東磐井地区連絡協議会 ⑥岩手県生活衛生同業組合陸前高田地区連絡協議会
- ⑦株式会社 水沢給食センター ⑧株式会社 メルク





時の話題

大震災を乗り越えて

中小企業診断士 宮 健

あの日から10カ月

2011年3月11日のあの日から、10カ月ほどが経過しました。この間、被災地で開催された「なんでも相談会」や仮設住宅での支援活動などに参加しました。多くの経営者にお会いして経営上の悩みを聞いたり、支援したりもしました。

飲食店や美容院など、生活衛生業の経営者にもお会いしました。多くの方が、仮設住宅で、不自由な生活を余儀なくされている現状に、慰めの言葉もありません。

そんな中で、「命が助かっただけでもありがたい。もっとひどい体験をした人がいっぱいいる」という言葉を何度も耳にしました。悲惨な状況のなかでも、他人を思いやる心情に心を打たれます。

仮設店舗の美容院訪問

プレハブの仮設店舗が、被災地のあちこちで営業しています。これからオープンするところもあります。飲食店や美容院などが仮設店舗に入居し

て、再生に取り組んでいる例も見られます。

仮設店舗の仕組みは、独立行政法人中小企業基盤整備機構が集合店舗を建て、市町村が借り受けて希望者を募集し、家賃なしで貸し出すというものです。あくまでも「仮設」ですから、期間は2年間に限られます。

12月上旬に、ある仮設店舗で営業を再開している美容院を訪問する機会がありました。遠野市に拠点を置いて支援活動をしている東京のNPO法人から依頼されて、経営相談を受けるために訪問したものです。

1～2階の仮設店舗に、小売業、サービス業などが15店ほど入居しています。家賃は無料ですが、内装工事や、什器備品などにかかる費用は自己負担です。

店主のお話では、従来の店舗兼居宅は津波で流され、土地だけが残ったということです。幸い家族全員無事で、仮設住宅で暮らしながら事業再生に取り組んでいるということです。立地条件の問題もあり、来店客数に多くは望めませんが、多くの方々の善意に支えられて、なんとかがんばっているという状況です。

目下の心配事は、2年後にどうするかです。土地は残ったといっても、そこに戻ることが可能かどうか不明です。もう、海の近くには住みたくないという気持ちもあります。

当分は落ち着かない日々が続きますが、前を向いてがんばってもらいたいものです。

● 指導センターからのお知らせ ●

今年度の事業については、「いわて生衛だより」第89号（平成23年8月発行）でお知らせいたしましたが、その主な事業の実施状況は、次のとおりです。

事業名	月日	場所	備考	
経営特別相談員養成講習会（県委託事業）	7月27日	美容会館	2名受講	
経営特別相談員研修会（全国指導センター委託事業）	11月14日	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング	34名受講	
クリーニング師研修（全国指導センター委託事業）	10月30日	サンセール盛岡	60名受講	
クリーニング業務従事者講習（全国指導センター委託事業）	10月30日	サンセール盛岡	45名受講	
後継者育成支援事業	理容生衛同業組合	12月7日	一関学院高等学校	2年生41名受講
	美容業生衛同業組合	11月28日	岩手女子高等学校	1年生51名受講

後継者育成支援事業の様子



(理容組合)

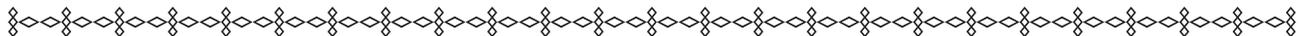


(美容業組合)

岩手県生活衛生営業経営特別相談員(平成23年10月1日現在)

業種	氏名	住所
【すし業】 (4名)	山下好昭	北上市
	鈴木和雄	宮古市
	吉津賢次郎	盛岡市
	中瀬英典	一戸町
【中華料理】 (12名)	佐々木六兵衛	一関市千厩町
	竹澤清	盛岡市
	川口充	盛岡市
	池田恭也	釜石市
	鈴木滋	大船渡市
	大杉繁雄	山田町
	石曾根長福	宮古市
	伊藤隆志	奥州市水沢区
	菊池幸郎	一関市大東町
	小澤良幸	花巻市
	東山武志	盛岡市
	多田伸司	北上市
【社交事業】 (2名)	中田盛樹	盛岡市
	佐々木康光	盛岡市
【料理業】 (4名)	岩館政明	盛岡市
	鈴木勇	盛岡市
	川口俊吾	盛岡市
【飲食業】 (6名)	里見麻利子	盛岡市
	足立徳朗	大船渡市
	熊谷浩昭	盛岡市
	大宮清一	久慈市
	小笠原ひとみ	久慈市
	葛勇樹	盛岡市
【喫茶飲食】(1名)	藤原和広	盛岡市
	中田忠正	盛岡市

業種	氏名	住所
【食肉】 (3名)	胡口穰	大船渡市
	高橋真智子	盛岡市
	渡辺修司	紫波町
【理容】 (10名)	川村俊夫	花巻市
	関正明	盛岡市
	佐々木俊夫	大船渡市
	菊池靖志	遠野市
	向井雄一	二戸市
	秋篠京子	盛岡市
	鈴木康夫	奥州市水沢区
	糠盛真一	山田町
	菊池葉子	盛岡市
	坂下里美	盛岡市
【美容業】 (7名)	築田栄子	盛岡市
	千葉悦子	釜石市
	佐々木靖	盛岡市
	上山カツ子	盛岡市
	沖田ゆかり	矢巾町
	卓地明美	一関市
	村井敏子	盛岡市
【興行】 (3名)	高橋利男	盛岡市
	中西栄三	盛岡市
	幾田和実	盛岡市
【旅館ホテル】 (3名)	桑畑博	久慈市
	田鎖壽夫	盛岡市
	佐藤良子	盛岡市
【クリーニング】 (4名)	工藤喜代治	二戸市
	佐藤勝義	北上市
	新沼重男	大船渡市
	樋澤律子	盛岡市

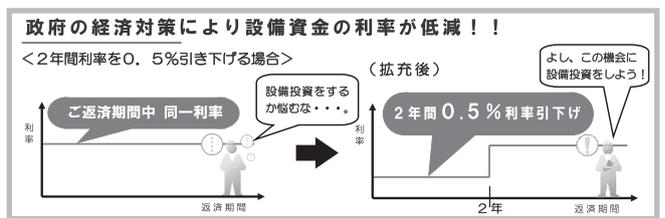


日本政策金融公庫国民生活事業から

設備資金貸付利率特例制度のご案内

日本政策金融公庫国民生活事業では、東日本大震災や急激な円高により景気が悪化している経済状況の下、設備投資の促進を図るため、**設備資金の当初2年間、またはご完済までの利率を0.5%（年利）引下げる「設備資金貸付利率特例制度」**をお取り扱いしています。

ご利用いただける方	次の融資制度で設備資金をご利用される方 1 普通貸付 2 特別貸付 (挑戦支援融資制度および海外展開資金を除く。) 3 経営改善貸付 4 生活衛生貸付 (生活衛生改善貸付を含む。) 5 東日本大震災復興特別貸付
ご融資額	各融資制度に定めるご融資額以内
ご返済期間	各融資制度に定めるご返済期間以内
利率(年利)	各融資制度に定める利率-0.5%
引下げ期間	ご融資日から2年間。ただし、特定被災区域内(*)において、雇用の維持または拡大を伴う設備投資を行う場合は、適用した融資制度に定める融資期間。



(*) 特定被災区域については、支店の窓口までお問い合わせください。
 ※ご返済期間、担保・保証人の有無などによって異なる利率が適用されます。
 ※審査の結果、お客さまのご希望に添えないことがあります。
 ※特定被災区域の復興に資する設備投資（特定被災区域の復興の前提となる国内の経済活性化に資する設備投資を含む。）に限ります。

《お問い合わせは》日本政策金融公庫 国民生活事業
 盛岡支店 019-623-4392 一関支店 0191-23-4157 八戸支店 0178-22-6274

東日本大震災被災事業者支援事業の取り組み

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、住民生活に身近な存在である生活衛生関係営業者も沿岸部を中心に多くの事業者が被災しました。

住民生活に身近な生活衛生営業者が被災したことは、被災地復興にも支障が出ています。

ここに、被災した組合員の1日でも早い復興を願い、各生活衛生同業組合で取り組んでいる支援事業等をお知らせします。

組合	月	支援活動内容	場 所
すし業	3～5	被災地組合員被害調査、支援物資配布、相談活動	沿岸全域
	9～10	炊き出し3回	野田村2回、山田町
	10	絆すしイベント（沿岸被災地より60名招待）	盛岡グランドホテル
	11～12	炊き出し2回	宮古市（GP）、一関市
中華料理	3～5	被災地組合員被害調査、支援物資配布、相談活動	沿岸全域
	9～10	炊き出し6回	山田町2回、釜石市3回、野田村
	11～12	炊き出し3回	宮古市、釜石市、一関市
社交事業	4	ピアノ等の演奏と歌の提供（被災避難者）	釜石市
	4～5	三味線、フラメンコギター演奏（避難被災者）	八幡平市（安比GH）
	9～10	カラオケバス運行6回	大船渡市、大槌町3回、野田村、山田町
	11～12	カラオケバス運行2回	宮古市（GP）、一関市
料理業	8～10	被災地組合員被害調査、支援物資配布、相談活動	大船渡市、盛岡市
	9～11	炊き出し2回	大船渡市、宮古市（GP）
飲食業	4～8	被災地組合員被害調査、支援物資配布、相談活動	沿岸全域
	7～	配送支援ワゴン車貸与	陸前高田支部
	9～11	炊き出し5回	野田村、山田町、釜石市（2回）、大船渡市
食肉	3～4	被災地組合員被害調査、相談活動	沿岸全域
	4	支援物資配送	宮古市、釜石市、大船渡市
	4	炊き出し	宮古市、大槌町
理容	3～	被災地組合員被害調査、支援物資配布、相談活動	沿岸全域
	4	理容ボランティア（被災避難者）	陸前高田市、大槌町、雫石町、八幡平市、一関市、花巻市、紫波町
	9	被災組合員広報活動（訪問理容等）	野田村
	10～12	訪問理容周知のイベント（頭・肩マッサージ）	山田町、宮古市（GP）、一関市
美容業	3～4	被災地組合員被害調査、支援物資配布、相談活動	沿岸全域
	5～12	支援物資運搬	沿岸全域
	9～10	訪問美容キット配布	沿岸全域
	9～11	被災組合員広報活動（訪問美容等）	野田村、山田町、宮古市（GP）
	12	避難住民支援イベント協力（腕マッサージ）	一関市
興行	7～11	被災地応援映画上映4回	野田村、山田町、宮古市（GP）
	12	避難住民支援映画上映	釜石市、盛岡市、一関市
旅館ホテル	3～4	被災地組合員安否確認、被害状況調査、相談活動	沿岸全域
公衆浴場	3～4	被災地組合員被害調査、相談活動	沿岸全域
	8～11	被災者支援の元気回復無料入浴の実施	釜石市
クリーニング	3～4	被災地組合員被害調査、相談活動	沿岸全域
	5～7	店舗再開意思確認	大船渡市、宮古市、釜石市、久慈市
	7	クリーニング工場撤去清掃	大船渡市
	8～10	大船渡～陸前高田地区レンタル工場稼働支援活動	大船渡市
	10	被災青年部員へ支援物資配布	沿岸全域

行政と連携した東日本大震災事業者支援事業の取り組み状況



● 保健所職員による健康・栄養相談



● 県の出前被災者支援相談窓口を開設



● がれき処理に汗を流すクリーニング組合



● 興行組合による被災地での映画上映会



● 美容業組合による腕揉みサービス



● 理容組合による頭・肩のマッサージ提供



● 食肉組合による炊き出し



● 飲食業組合によるすり身汁の提供



● 料理業組合の「うなぎの蒲焼」提供



● 社交事業組合のカラオケバスの取組み